

<週報No. 2,823> 2,932 回例会

2017年11月10日(金)

■会長／八幡 一成 ■幹事／北川 和彦

◆司会＝平林明SAA

◆ゲストビジター＝(株)ミクロ発條小島拓也様

◆出席報告

本日	65.12%	17名欠席
前回訂正	93.02%	4名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.23 瀬在昭男君

◆ニコニコボックス＝●八幡一成君、北川和彦君＝小島拓也さん、ようこそ。仲良くやりましょう。東本さん、卓話宜しくお祈いします。●伊藤武利君、玉本広人君＝小島さん、ようこそ諏訪ロータリーへ。楽しくやりましょう。●飯田兼光君＝小島さん入会おめでとうございませす。●小針哲郎君＝小島さん、入会おめでとうございませす。親睦委員会よろしくお祈いします。●川村総一郎君＝本日プログラム委員会が担当させていただきます。東本さん、卓話お祈いします。●ゴルフ同好会＝次回の同好会ゴルフの参加よろしくお祈いします。●小口泰幸君＝同好会ゴルフコンペ、メンバーに恵まれ優勝することができました。●大和眞史君＝欠席続きで恐縮です。●古屋了君＝遅参、失礼いたしました。●瀬在昭男君＝結婚記念日のお花、地区大会写真、瀬戸RC提携30周年記念懇親会、秋の呑み歩き時の写真、ラッキーナンバーに当って。

◆誕生祝い＝山田文雄君、平林明君、加藤明博君、岩波寿亮君、小針哲郎君

◆結婚記念日＝11月はいらっしゃいません。

◆会長告知・八幡一成会長＝今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団に対する感じ方は皆さんそれぞれだと思ひます。国際ロータリーのホームページにイアン・ライズリー会長のロータリー財団に対するメッセージが掲載されていますので、今日はそのメッセージを紹介ひします。

ロータリー財団は、クラブにとつては多くの点で見えない存在です。財団はクラブや地区が毎週行っている活

動の大半に直接かかわつてはいるわけではありません。しかし、クラブにとつて財団の存在が見えないのは建物の中にいるときにその建物の基盤が見えないのと同じことです。見えないからとつて支えてくれていないわけではないのです。

ロータリーがポリオ撲滅に挑戦することを可能にした財団は、多くの点においてロータリーの奉仕活動が拠つて立つ土台です。26ドル50セントの寄付により設立されて以来100年間、財団はロータリーの奉仕活動を支え、強化し、ロータリーの野望を実現可能にしてみました。今日ロータリーがこのような組織でいられるのも財団あればこそです。財団のおかげで野心を持ち、その実現のために努力すれば不可能なことはほとんどない、とロータリアンは確信できるのです。ロータリーが築いたこのモデルは、ほかの団体には及びもつかない非常に効果的なものです。

ロータリーは完全に地元社会に根差していながら同時に完全にグローバルです。ほぼどの国でも全世界35,000を超えるクラブで、地元社会における人材、人脈、知識を有しています。ロータリーは透明性、効力、優れたビジネス慣行に定評を持ち、ロータリアンはボランティアであるだけでなく、高い技能を持った職業人でもあるため、他団体の追随を許さない効率性を実現しています。平たく言えば、ロータリー財団に1ドル寄付すれば、ほかの慈善団体に寄付するよりもよほど大きな成果が得られるのです。「世界でよいこと」をするをするために1ドル出すのであれば、そのお金を預けるべきはロータリー財団をおいてほかにありません。これは何も身びいきでそう言っているのではなく、客観的に証明された事実であり、第三者団体による評価でも裏づけされています。

財団100周年度には寄付目標の3億ドルを上回りました。このことが何を意味するのか、思いをはせてみましょう。世界のどこか、おそらく行ったこともないようなところで、一生出会うこともない人びとが、皆さまのおかげでより良い暮らしを手に入れたのです。私たちには変化をもたらすことができる、そうする義務があります。そして、力のあたらうかぎり見事に、効率的に協力して物事にあたることこそ、一時しのぎではない真の変化をもたらす唯一の方法なのだという信念。そういった信念に従つてよいことができるのも、結局のところロータリー財団のおかげなのです。

◆**幹事報告・北川和彦幹事**＝①ミクロ発條の小島拓也さん、入会おめでとうございます。仲良くやっています。本日は東本さんの新入会員卓話です。よろしくお願いいたします。②10月28日の瀬戸RCとの懇親会、諏訪RCからは16名、瀬戸RCからは26名参加を得て盛大に開催されました。真澄の宮坂社長にも大変お世話になり感謝いたします。瀬戸RCからお礼状が届き、鈴木奉仕プロジェクト第一委員長からはお礼の電話をいただきました。③11月6日に開催された諏訪グループ7クラブ合同親睦会、諏訪RCからは16名の参加を頂きました。他のRCより多くの参加を頂きありがとうございました。また、三井さんには締めのご挨拶を頂きました。④退会された東京海上保険の大岩さんからお礼状と品物が届いています。⑤11月のロータリーレートは1ドル114円です。⑥次回の例会は11月17日、11月24日はロータリーアクトとの合同夜間例会で午後7時からぬのはんで開催します。本日理事会を開催しますので理事とオブザーバーの方は残して下さい。

◆**新入会員セレモニー**＝小島拓也君。

株式会社ミクロ発條代表取締役社長。昭和47年生まれ。父親はミクロ発條の会長。叔父は元諏訪RC会員。趣味はトリアスロン。上海、大連、マレーシアに工場があるため海外出張が多いが、ここ1、2ヶ月の出張は全てキャンセルしたので毎週例会に参加します。



◆**米山功労者第4回マルチプル**＝増澤洋太郎会員が受賞。



◆**新入会員卓話 東本清文会員**＝今日は約四半世紀の会社生活の振りかえりと、前職での取り組んだ内容についてお話をさせていただきます。



まず入社以降の勤務地ですが、静岡支店浜松営業所に入社して以降転勤を繰り返し、今回の職場は11番目の職場となります。本店がある名古屋の勤務が14年と一番長いのですが、私の異動で特徴的なのは長野県がこれで4回目の勤務であること、また、同一事業場での複数年勤務が2回なのはここ諏訪だけということです。

震災以降進められている電力システム改革に対する弊社の対応状況は第3段階の最終局面になっています。昨年4月に始まった電力の小売全面自由化に合わせ、発電・電力ネットワーク・販売の各事業分野で社内カンパニー（以下CPと省略）制を導入し、諏訪営業所は殆どが電力ネットワークCP業務に従事し電力の安定供給などの業務にあたっています。

前職場の技術開発本部について少しお話しします。研究対象は販売CPの法人向けサービスなのですが、その販売CPの方針の「ガス&パワーを中心とした総合エネルギーサービスの提供」に関する研究を行ってきました。このうち特徴的なのが「ガス燃焼式冷温水機の効率向上を図った機器開発」や「鋳造やダイカストなどで使用されるガス使用量を抑制し、省エネ提案できるシステムの開発」です。ご興味ある方は是非お声掛けください。

◆**今後の例会日程**

11月17日	金	クラブフォーラム（ロータリー財団委員会）2600 地区ロータリー財団委員会補助金小委員会/折井正明委員長卓話
11月24日	金	合同例会（青少年奉仕委員会）ロータリーアクト合同例会
12月1日	金	クラブフォーラム（伴在賢時郎会員）一年を振り返って
12月8日	金	クラブ協議会（会長・会長エレクト）年次総会